



埼玉県議会議員

岡地 まさる 県政報告

信頼と責任

2024年 春号

岡地まさる県政事務所
桶川事務所
桶川市上日出谷42-73
TEL.048(780)2982
FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

県議会2月定例会

課題に真摯に挑戦する 未来を切り拓く施策として

令和6年度
一般会計予算

約2兆1,197億4千万円の計上を議決

県議会2月定例会(2月20日～3月27日)は、令和6年度一般会計当初予算 2兆1,197億4,400万円、及び、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に連動した令和5年度一般会計補正予算【第6号】319億582.2万円等を議決しました。

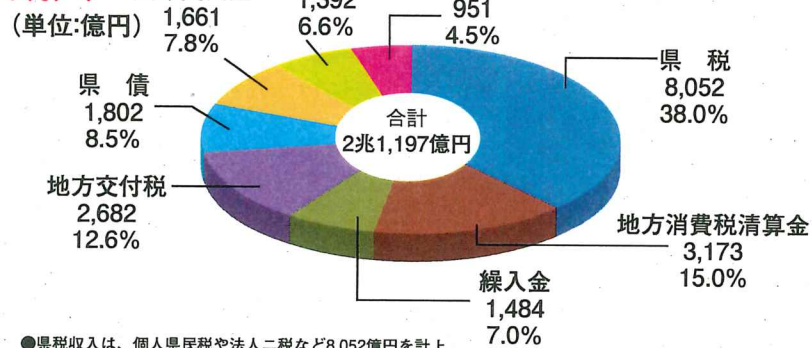
埼玉県は今、人口減少・超少子高齢社会の到来、そして激甚化・頻発化する自然災害などへの危機対応という2つの大きな課題に直面しています。また、社会の在り方が変化し、多種多様な価値観が広がっている中、県民全ての人々が活躍でき、安心して暮らせる社会の実現が、一層強く求められています。

令和6年度当初予算は、これらの課題に真摯に挑戦する、未来を切り拓く内容となっています。「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向け、これからも全力で働いてまいります。



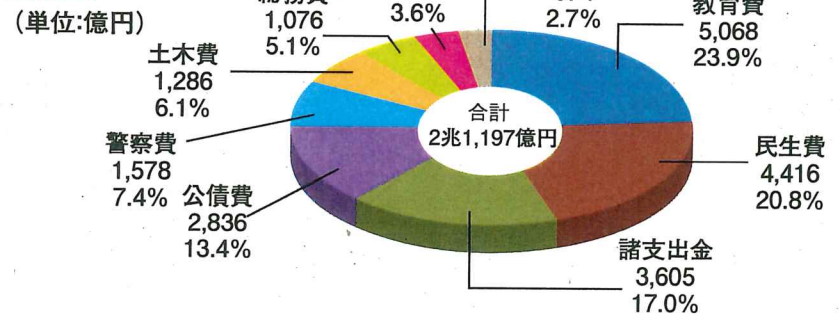
令和6年度一般会計当初予算

歳入



●県税収入は、個人県民税や法人二税など8,052億円を計上
●県債は、臨時財政対策債や緊急防災・減災事業債など1,802億円を計上
●国庫支出金は、義務教育費負担金や社会資本整備総合交付金など1,661億円を計上

歳出



●教育費は、教職員給与費や県立学校大規模改修費など5,068億円を計上
●民生費は、市町村が行う介護給付や保育所等の運営費への負担金、新たな児童相談所の整備など4,416億円を計上
●諸支出金は、県税収入に伴う市町村への交付金や、他会計への支出金など3,605億円を計上

道の駅おけがわ(仮称/川田谷地区)の進捗状況について

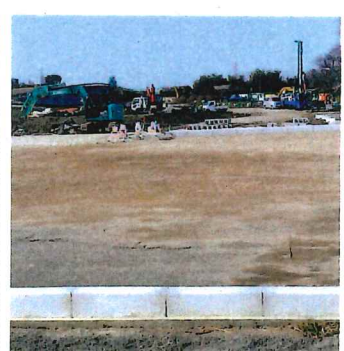
川田谷地区に予定している道の駅おけがわ(仮称)の進捗状況を視察してきました。

現在は基礎工事中と思われ、トラックや重機が入って作業をしていました。来年3月末にはオープン予定という事で、寒い中、懸命に工事が進められていました。

これから梅雨や暑い夏もやってまいります。事故なく予定通りに工事が進むよう、しっかり注視してまいりたいと思います。



南側の駐車場予定地は道路工事中で、土を取り除き石が敷き詰められています。



〈撮影:2月17日〉

拉致被害者の方々の一日も早い帰国の実現に向け、皆さまのご支援を!!

桶川市内の主なインフラ事業

令和6年度、桶川市内の県事業（インフラ整備）において予算を確保することができました事業箇所をご報告します。

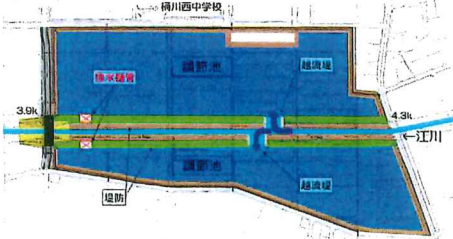
《県土整備部》

令和6年度当初予算

路線名等	事業概要
① 駅東口通り線	街路改良事業 (L=278m、W=6.0 (20.0) m)
② 蓮田鴻巣線(加納)	交通安全施設整備事業 (L=600m、W=6.0 (12.0) m)
③ 蓮田鴻巣線(小針領家)	舗装道整備(舗装修繕、W=7.4m、L=200m)
④ 川越栗橋線(川田谷)	舗装道整備(舗装修繕、W=7m、L=250m)
⑤ 川越栗橋線(北)	電線地中化(道路)整備(予備設計)
⑥ 江川	河川改修(測量設計、地質調査、調節池整備工)
⑦ 赤堀川	河川改修(測量設計、護岸工)

令和5年度2月分補正予算(国の補正対応分)

路線名等	事業概要
補1 駅東口通り線	街路改良事業 (L=278m、W=6.0 (20.0) m)
補2 江川	社会資本整備総合交付金(河川)事業(測量設計、調節池整備工、物件補償)



⑥ 補2 江川調節池整備計画図。令和6年度は引き続き調節池の整備及び橋りょうの架け換え工事が進められます。



平成27年に発生した台風11号による水難事故を受け、平成28年度から事業に着手しています(全面積:81,500m²、全容量:120,467ml)。



地域と県政を結ぶ架け橋として邁進!!

盆栽振興議員連盟

第98回国風盆栽展を視察

2月16日、東京都美術館で開催された「第98国風盆栽展(主催:日本盆栽協会)」を盆栽振興議員連盟で視察しました。

日本の盆栽の粋を集めた展示会として146点の出品があり、たいへん見応えがありました。埼玉県からも8名の方が出品していました。また、最近では外国でも人気があると伺いましたが、イタリア、アメリカ、中国、ドイツ、スペインの方も出品していました。



危機管理・大規模災害対策特別委員会

東京都内の先進事例を視察

危機管理・大規模災害対策特別委員会の視察が1月30日にありました。午前中は清瀬市にある大林組技術研究所を

視察、午後は東京都府中の丘基幹的広域防災拠点施設、「そなエリア東京」を視察しました。

「そなエリア東京」は、平常時には防災学習施設のある都市公園として活用され、災害発生時には、首都圏広域の現地対策本部として機能します。また防災学習施設では「地震災害後72時間をどう生き抜くか」をテーマとした施設でした。



大林組にて
平常時には防災学習施設のある都市公園として活用され、災害発生時には、首都圏広域の現地対策本部として機能します。また防災学習施設では「地震災害後72時間をどう生き抜くか」をテーマとした施設でした。

環境農林委員会視察に同行

元荒川水循環センターを視察

県議会環境農林委員会が1月16日、元荒川水循環センターを視察し、地元選出議員として同行しました。

元荒川水循環センターでは、平成31年度より下水汚泥から生じるバイオガスを利用した発電事業に取り組んでいます。また、今年度は新たに、下水汚泥から堆肥



を試作する検証等を実施しています。
埼玉県は、2030年度に温室効果ガス排出量を2013年度比で46%削減することを目標に定めており、各分野において新技術を用いた削減に取り組んでいる状況を把握することができました。



桶川市地域防災訓練に参加

「令和5年度桶川市地域防災訓練」が1月21日、桶川小において開催され参加しました。

今年は、能登半島地震によって今も多くの皆さんが避難生活を余儀なくされていますが、埼玉県でも首都直下地震や南海トラフ地震がくると言われており、皆さん熱心に説明を聞いたり体験に取り組んでいました。



能登半島地震募金活動

桶川駅東西口において、能登半島地震募金活動を2月8日に行いました。

心ある方より、義援金41,338円が集まり、2月9日に日本赤十字社に送金させていただきました。ご協力くださいました市民の皆様、ありがとうございました。



岡地まさる 県政事務所

〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。